

市民交通傷害保険の廃止に伴うアンケート調査集計結果

◎ 調査の概要

1 調査の目的

現行の市民交通傷害保険の廃止に伴い、広く市民を対象としたアンケート調査を通じて、市民の意見等を把握し、今後の交通傷害に関する事業の在り方について検討するための参考とする。

2 調査方法

- (1) 調査対象地域 旭川市内全域
- (2) 調査対象者 旭川市民のうち18歳以上の男女1,400人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から地区別、性別、年齢層別人口比率を考慮し無作為抽出
- (4) 調査方法 調査票の郵送によるアンケート方式
- (5) 調査期間 令和2年10月30日(金)から11月20日(金)まで

3 回収結果

- (1) 発送数 1,400人
- (2) 回収数 557人
- (3) 回収率 39.8% (=回収数÷発送数)

4 調査項目

- (1) あなたの性別をお答えください。
- (2) あなたの令和2年10月1日現在の年齢をお答えください。
- (3) 旭川市で行っている市民交通傷害保険を知っていますか。
- (4) 損害保険会社と契約して実施しているこれまでの市民交通傷害保険は、令和3年3月末に廃止いたしますが、今後、これに替わる新たな交通傷害に関する事業を旭川市が行うことを希望しますか。
- (5) 【希望する方へ】
仮に、旭川市が新たな交通傷害に関する事業を行う場合、事業への申込みを検討しますか。
- (6) 今後の交通傷害に関する事業の在り方について、御意見等があれば御記入ください。

※ 設問ごとに、回答人数を「n=〇」で表示している。

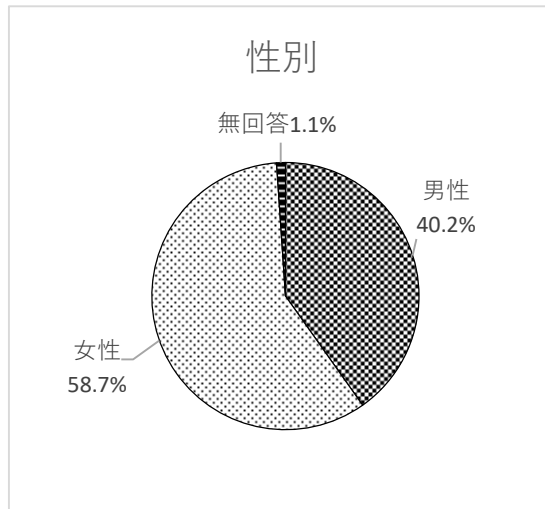
※ 回答比率は、原則として各設問の無回答を含む回答者総数(副設問では該当する回答者数)に対する百分率(%)で表している。

※ 百分率は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しているため、回答比率の合計が、100.0%とならない場合がある。

◎ アンケート調査集計結果

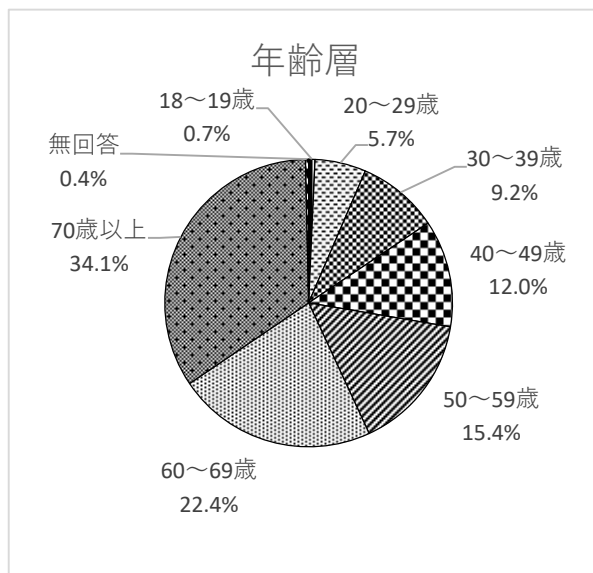
問1 あなたの性別をお答えください。(n=557)

性別	回答数	回答比率
男性	224人	40.2%
女性	327人	58.7%
無回答	6人	1.1%
合計	557人	



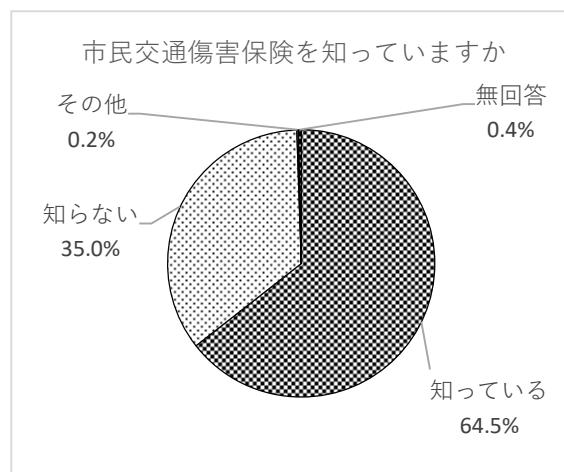
問2 あなたの令和2年10月1日現在の年齢をお答えください。(n=557)

年齢層	回答数	回答比率
18～19歳	4人	0.7%
20～29歳	32人	5.7%
30～39歳	51人	9.2%
40～49歳	67人	12.0%
50～59歳	86人	15.4%
60～69歳	125人	22.4%
70歳以上	190人	34.1%
無回答	2人	0.4%
合計	557人	



問3 旭川市で行っている市民交通傷害保険を知っていますか。(n=557)

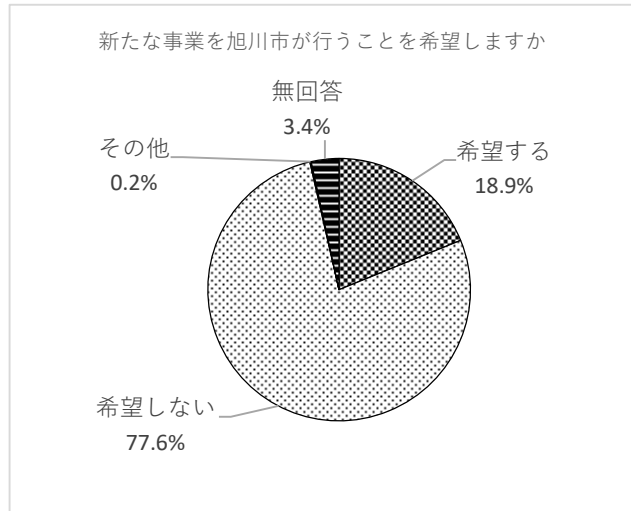
	回答数	回答比率
知っている	359人	64.5%
知らない	195人	35.0%
その他	1人	0.2%
無回答	2人	0.4%
合計	557人	



問4 損害保険会社と契約して実施しているこれまでの市民交通傷害保険は、令和3年3月末に廃止いたしますが、今後、これに替わる新たな交通傷害に関する事業を旭川市が行うことを希望しますか。

(n=557)

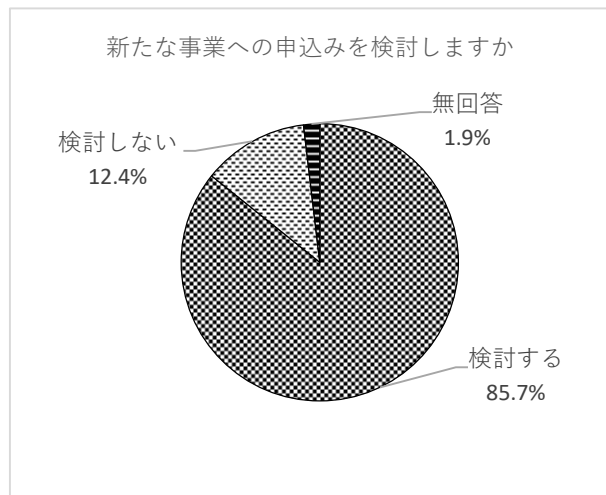
	回答数	回答比率
希望する	105人	18.9%
希望しない	432人	77.6%
その他	1人	0.2%
無回答	19人	3.4%
合計	557人	



問5 (希望する方へ)

仮に、旭川市が新たな交通傷害に関する事業を行う場合、事業への申込みを検討しますか。(n=105)

	回答数	回答比率
検討する	90人	85.7%
検討しない	13人	12.4%
無回答	2人	1.9%
合計	105人	



問6 今後の交通傷害に関する事業の在り方について、御意見等があれば御記入ください。

【主な意見】 意見を抜粋し、その一部を要約などして掲載しています。

1 今後の交通傷害に関する事業の在り方について

【新事業希望等 ～ 49人】

低所得者でも気軽に加入できる保険を希望する。(男性, 60歳代)
未成年の補償をするものがあれば良いと思う。(女性, 50歳代)
安価で安心できる保障が受けられる受け皿が必要と感じる。(女性, 40歳代)
簡単に高齢者が加入できるものが良い。(女性, 70歳以上)
自営の方や、シングルマザー等が気軽に安い保険に加入できると良いと思う。 (男性, 40歳代)
加入受付は町内会単位でお願いしたい。(男性, 60歳代)
できる限り手続きをシンプルで経費のかからないようにしてほしい。 (女性, 50歳代)
自転車による交通事故が多発しているので、手厚い保険制度の確立をお願いしたい。 (女性, 60歳代)
70歳以上の加入はどうだろうか。(女性, 60歳代)
新たな事業展開も将来性を考えて検討してほしい。(男性, 60歳代)

【新事業不要・廃止に理解との意見等 ～ 63人】

本事業は行政上ではその役割を果たしたと思う。(男性, 70歳以上)
色々な損害保険会社があるのに、市がこの事業を継続するメリットはあるのか。 (女性, 30歳代)
この保険を廃止し、コロナ対策を充実させてほしい。(女性, 50歳代)
民間に様々な保険があるので、新たに設ける必要もないと思う。(女性, 70歳以上)
年間負担金が増額されれば、加入者は減少すると思われるので、新たに事業を立ち上げるのは税金のむだと思う。(男性, 60歳代)
民間企業で行っている保険業務を公的機関で行う必要性はないと思う。 (女性, 40歳代)
個人にまかせて良い。町内会に面倒をかけるし、個人情報等々もある。 (女性, 60歳代)
事業費が不足して、市の税金が投入されることに反対。個人で保険に加入すべき。 (女性, 40歳代)
個々が自分のニーズにあった保険を検討し、加入すれば良いと思う。(女性, 50歳代)
各保険会社に色々な商品があるので、市が取り組む事業ではないと思う。 (年齢・性別不明)
市の業務は出来る限りスリム化が望ましい。保険が必要であれば保険会社と契約すれば良い。(男性, 70歳以上)

2 現行の交通傷害保険について

【周知不足・個々の現状等 ～ 27人】

PR不足, このような保険があることを知らなかった。(男性, 40 歳代)
この制度を知らない。周知できるようもう少し工夫してほしい。(女性, 40 歳代)
個々の保険特約に色々と付いているため, 市の保険をかけなくなった。 (女性, 40 歳代)
町内会で加入者宅へ集金に伺うのが負担である。(女性, 70 歳以上)

3 交通安全対策としての取組について (4人)

交通傷害を減らすための歩行者のマナー, 自転車・自動車運転者のルールを守るマナー 一等市民の意識を高める取組を日常的に進めてほしい。(男性, 60 歳代)
--

4 別の事業・制度の提案・その他 (11人)

タクシー会社との提携で高齢者割引をおねがいしたい。(女性, 70 歳以上)
無保険車に対する被害者への救済を増してほしい。(男性, 50 歳代)